臺灣日日新報　昭和十三年九月十八日（日曜日）　第一万三千八百二十九號　（一）

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣昌新報夕刊　九月十七日

小兒牛乳　ヒーラギの　電話 2033・5008

夕刊所定価一部二錢

臺灣日日新報社　臺北市榮町二丁目一番地　電話二番

基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

武穴を完全占領

敵前上陸を敢行

【上海十七日發同盟】艦隊報道部發表、昨十六日早朝武穴攻略に敵前上陸を敢行せる海軍陸戰隊は江上艦艇及び海軍航空隊と協力し所在の頑敵を驅逐して本日午前十一時十分武穴を完全に占領した

【武穴十七日發同盟】十六日陸軍部上陸に成功して武穴攻略の火蓋を切つた海軍陸戰隊は勝ち誇る水雷を敵の十字砲火を浴びつつ驀進して敵を壓倒し遂に全く敵の死命を制し、武穴市街戰に入り陸地に拠つて抵抗する敵を掃蕩しつつ着々と武穴要塞の核心に肉薄、遂に敵の最後の拠點たる市街の一角を占領して全く敵を壓倒し殘敵を驅逐して陸軍部隊に及び市街の掃蕩を終へ十七日午前十一時過ぎ完全に之を占領した、二十四日未明陸軍の十數隊を以て編成された部隊は機を逸せず江南岸に渡河して長江を隔てて臨む

光州も攻め落す

【〇〇十六日發同盟至急報】わが部隊は十六日午後八時光州城東端の一角を占領した

【〇〇十六日發同盟】光州城に突入した我軍は城内の敵を掃蕩完全にこれを占領した

巧妙な我が包圍攻撃

【〇〇十六日發同盟】光州攻略の敵に痛烈な打撃を加へつつじりじりと城壁に迫り、一方は二龍湖畔より北方に折れた八米、川土、大迫、開田、高米、陽島、木村の諸部隊は十五日午後には既に光州北方七粁）に突出し、猛撃する敵を壓倒して一路進撃、午後四時には光州北方四粁の地点まで殺到した、更に二龍湖より進撃の一部隊は北方より光州に迫つた、斯くて我包圍攻撃に敵は城内到所に火を放つて逃走し始めた、我軍は最後の突撃に移つて午後八時光州城東端を占領、日章旗を高く掲げ、引き續き城内の殘敵を掃蕩中、光州陥落が敵に與へた打撃は極めて大なるものがある

江南戰局も展開

沙帽嶺も陥落

【瑞昌十六日發同盟】瑞昌西方へ進撃した我軍は着々と敵を撃破しつつ驀進をつづけ、十六日午後には沙帽嶺を陥落せしめ、更に一路南下して瑞昌に迫つてゐる、十六日午後には瑞昌東方の標高五百米の高地を占領、敵を撃破しつつ瑞昌に向ひ進撃中である

○○に進撃中

【〇〇十六日發同盟】江南戰線の我軍は着々と敵を撃破して十六日午後には○○に進撃中である

石本、平田部隊 湖北へ猛進撃

【瑞昌十六日發同盟】十五日湖北省に突入した我軍は着々と新昌、銅鼓の線を進み石本部隊は十六日正午牛脾山を突破して古田渡の谷間に進出、平田部隊は長土橋の對岸に出で渡河に移らんとクリークを挟んで四軍の敵と對時してゐる、日下武帥一路湖北省内に四軍進出してゐる

殘滅近き隘口街の敵

【九江十六日發同盟】隘口南方機線における我軍は十六日正午までに隘口西方二里半に進出し隘口南方の丘陵に拠つて抵抗する敵に對し一部方面より迂回中で隘口街を死守する敵に進迫すると共に殘滅してゐる

武漢衞戍司令に 羅卓英任命

武漢放棄の一證左

【漢口十六日發同盟】武漢防衞總司令官に羅卓英任命さる、羅は廣東省出身で日中戰爭勃發後は第十五軍團長として南支那方面に對し警備の任務を負ひ、廣東攻略戰には第一線に立つて勇戰奮闘した、羅卓英の武漢防衞總司令官任命は武漢放棄の一證左と見られてゐる

日清汽船の 復興

村田會長語る

【東京十六日發同盟】過般上海重

日祕通商審議會 初顔合はせ

日本商工會議所で

【東京十七日發同盟】ベルリン訪問經濟文化使節團の來朝を機會に日獨兩國の貿易關係を促進すべく日獨通商審議會の初顔合せは十六日午後一時半日本商工會議所に開催されたが、ベルリンよりフェシテ團長以下團員全員、日本側からは村木次官、松岡外務參與官、民間側より岩崎東京商工會議所會頭、兩角日本商工會議所會頭、藤山日獨合作懇談會長の他各關係官廳經濟局長及び外務、商工、大藏各關係

大元帥陛下　海軍大學校へ行幸

御寫眞（上）海軍大學校行幸【下】御下賜品拜受者（左から）源田實少佐（廣島）魚住順治大尉（兵庫）

大尉（右川）大石宗次大尉（神奈川）

大元帥陛下には十五日　御二年振りにて海軍大學校へ行幸、續いて海軍館へも初の行幸あらせられた

猛牛隊と荒鷲隊が呼吸合はせ猛進

商城の敵・掃蕩戰の戰果

【〇〇十六日發本社特電】快進擊を續ける我が南支派遣軍部隊は十六日拂曉攻擊を開始し敵防衛の火網を切り、先づ龍華機が最低線に配置されたる敵と激戰しつつ午前八時過ぎには早くも馬當の東南外に達した、江北龍華間の要衝を占據した我が龍華隊は更に進擊を續けて東南門外に殺到すればこの十六日朝本社特電】快進擊を續ける我が南支派遣軍部隊は十六日拂曉攻擊を開始し敵防衛の火網を切り、先づ龍華機が最低線に配置されたる敵と激戰しつつ午前八時過ぎには早くも馬當の東南外に達した、江北龍華間の要衝を占據した、江北龍華間の要衝を占據した我が龍華隊は更に進擊を續けて東南門外に殺到すれば敵の長い間抵抗も功を奏せず城門はたちまち破壞されて日章旗を掲げた龍華機の出發第一番機は十六日午前九時過ぎ南昌城内に突入した、時まさに午前九時五分、この時空中よりわが國の荒鷲が機首を地上に向けて忽ち猛烈な勢ひで急降下を開始、これを見るや敵兵をバタ〳〵と倒せば、その間龍華機は盛んに機銃を停止し更に龍華の機銃掃射

毛織物や編物の廃物を大事に

(2)反毛とは何か？

右の内被毛紱は新しき纖毛のみを使用するを法則と云ひますから再製毛を使用することは出來ません。紡毛紱は其絲の性質から云へば再製毛を使入れ得るのですが紡織する絲の品質及用途により纖毛の外纖父は數種の再製毛を使用されるを常とします。しかのみならず紡毛紱には異種の纖維へば植物纖父はステープル・ファイバー等をも使用し得るのであります。然し紡毛紱と申しましてもなかなかきく、必ずしも反毛又は各種の纖維を使含するものとは限りません纖毛のみのもあります。例へば真綿、又は軍用毛織、礦醫用織其他總毛織物類がありますが又再製毛絲の混入せる紡毛紱もあります。而して紡毛紱ありやす、紡毛紱に再製毛を使用するのは何故かと申しますと、之は製品の價格を下げるのが主眼でありまして、品質の品質、外觀を成べく低下せしめずに安價の物を作るために再製毛は極めて有用のものであり、而して紡毛紱か羊毛の價格騰貴せる場合又は一般經濟界の不況により全般の需要の減退せる場合に於ては紡毛紱の製造數量を多くするのが常であります。

セロファンの利用

お菓子やその他の食料品を包んだ透明の紙一枚をセロファンといふことは、ご承知でせう、これは人絹と同じ材料、方法で作り上げたものです、これはその纖維質で出來ますが、節子の破れ目に貼つたり、破れた書物の紙をつぎ合せたりする時に役立ちます。セロファンの特長は、つぎ足した後がちゃんと透明になる點で、自然かくれた文字もよく讀めるので眼の爲め利です、これまで他の材料を使つてゐた方は今度これで試してごらんなさい、案外安全なのに驚きませう

戰時體制下！主食品の檢討 (二)

精白米を廢止せよ

ここに取上げていふべきは(2)の項目の問題の發表會を持つ日本食の再檢討であります、これについては左の解說に依つて、その一端を知つていただきたいとおもひます。

×

【主食品ニュース】洋食より日本食の方がはるかに榮養價が高い〳〵と醫學者醫務局長小泉親彦中將が第十回日本醫學會で特別講演として力說した、既要は次の如く興味深いものである

【講演の概要】日本國民の榮養狀態を考察するにはまづ、氣候、風土、生活の樣式、嗜好物などを顧慮に入れて判斷し、輕々に外國學者の榮養學說を鵜呑みにして日本に移入することは慎まねばならぬ、日本には古來獨特の米食體制と新鮮多種の魚介類、これに天惠ともいふべき榮養素があり、これらが日本人獨得の榮養食となつて發達して來た

×

今これを元祿元年間（二百七十年前）の帳立に戻をとつても、現在の榮養と殆ど變りがない、酷しい農村の副業の問題は別として、大根おろし、吸物類は醤油、野菜類、澤菜漬、豆腐などただこの時代の膳立は一切菜いものが用ひられて居ないことが現代とちがつてゐる

×

榮養學說として提唱され、學會の承認を經て來た論說につき再檢討を試みこれを日本人の體質に當てはめたところ驚くべき相違のあることを發見した、日本に於ける食品中ビタミンAは大豆において、同Bは小豆、麥、澤菜等に於て、更にビタミンCは日本米に、同Dは鰯、鰹に、何れの食品よりも多量に存在してゐる

×

以上の結論に於て、日本食は日本人に最も適したものであり、徒らに脚氣ばかり多い西洋風の食事にのみ囚はれることの愚昔が力說されてゐるのですが、ここに榮養補給の問題が關係に起つて來るのであります

×

ますが、生活費二割引下げといふ國民運動が起つて來たので、家庭生活も緊縮時局に處せねばならぬことになつたわけです。そこでいかにして、生活費を二割引下げるか、その實行方法は家庭の事情の多少異るでせうが、大體自己收入の實額を標準として實際支出の割合を示して參考と致します。

現在修正實施生計費（一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	六〇	一〇	七	七	一六	一〇〇
	五四	一〇	七	七	一六	九〇
	四八	一〇	七	七	一六	八〇
	四二	一〇	七	七	一六	七〇
	三六	一〇	七	七	一六	六〇
	三〇	一〇	七	七	一六	五〇
	二四	一〇	七	七	一六	四〇
	一八	一〇	七	七	一六	三〇
	一二	一〇	七	七	一六	二〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	五六	一〇	七	七	一六	九六
	五〇	一〇	七	七	一六	九〇
	四四	一〇	七	七	一六	八四
	三八	一〇	七	七	一六	七八
	三二	一〇	七	七	一六	七二
	二六	一〇	七	七	一六	六六
	二〇	一〇	七	七	一六	六〇
	一四	一〇	七	七	一六	五四
	八	一〇	七	七	一六	四八

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	四八	一〇	七	七	一六	八四
	四二	一〇	七	七	一六	七八
	三六	一〇	七	七	一六	七二
	三〇	一〇	七	七	一六	六六
	二四	一〇	七	七	一六	六〇
	一八	一〇	七	七	一六	五四
	一二	一〇	七	七	一六	四八
	六	一〇	七	七	一六	四二
	〇	一〇	七	七	一六	三六

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	四二	一〇	七	七	一六	七二
	三六	一〇	七	七	一六	六六
	三〇	一〇	七	七	一六	六〇
	二四	一〇	七	七	一六	五四
	一八	一〇	七	七	一六	四八
	一二	一〇	七	七	一六	四二
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	三六	一〇	七	七	一六	六六
	三〇	一〇	七	七	一六	六〇
	二四	一〇	七	七	一六	五四
	一八	一〇	七	七	一六	四八
	一二	一〇	七	七	一六	四二
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	三〇	一〇	七	七	一六	六〇
	二四	一〇	七	七	一六	五四
	一八	一〇	七	七	一六	四八
	一二	一〇	七	七	一六	四二
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	二四	一〇	七	七	一六	五四
	一八	一〇	七	七	一六	四八
	一二	一〇	七	七	一六	四二
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	一八	一〇	七	七	一六	四八
	一二	一〇	七	七	一六	四二
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	一二	一〇	七	七	一六	四二
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	六	一〇	七	七	一六	三六
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

（修正實施生計費＝一圓＝百圓）

	食費	家賃	光熱費	衣類費	雜費	合計
	〇	一〇	七	七	一六	三〇

江戸桃花陣 (143)

（紙芝居）

海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

寫眞說明

【バルボア＝加州海岸國立公園】世界一流バイオリニスト、ジャジア・ハイフェッツ氏は忙しい演奏旅行の暇を今夏は避暑に一人と共にバルボアの海に過しました、寫眞はヨットに興ずるハイフェッツ氏と夫人

籠鳥 (四)

暗い部屋に閉じこめられて、ぼんやりと見える傳吉だ。口を極めて罵る、——荊川のこと、——藤蔭のこと。

——親父介が今どうしてゐるか、藤介之介は福佐盛の妾に手を取られてやに下つてゐるし、藤棚は藤棚で小右川の島屋敷の狸入手者の師食になつてゐる——ざまア見やがれ！

何のために、かういふことをされるか、察らくは乱暴した人によくある感覺狂的な感情がさせるのであらう。あらんかぎりの惡態と共にしやべり散らして、立ち上らうとしたが、腰が挫けてふらふらと前のめりになると、そのまま、大地を抱くやうな姿で、荒々しい鼾をかいて眠りに落ちた。

小谷の中で——

傳吉の話してゐる間、お澄は依然として默つてゐた。日頃の傳吉の話は、何一つとしてお澄を驚かさないものはなかつたが、次にその顔に驚嘆の色が現れて來た。

傳吉の話は、何一つとしてお澄を驚かさないものはなかつたが、中でも、最もはげしくその心を驚かせたのは藤棚のことだつた。お澄は武家社會の暗黑の部分を知つてゐる。お澄の實家を國家から依頼された時、三五郎は、お澄をその一人として選りこんだことが動因なのである。

お澄にとつて、藤棚は敵の敵だ。藤棚といふ者が、なかつたなら、あるひは、藤之介の心は自分に向いたかも知れないといふ氣がするそれほど、藤之介は自分に好意を見せてくれたやうに思ふ。

（あの人の運が拙いのだ）

一旦は、さう思つた。そして、藤之介のために自分に向いて來る時のことを思つて期待させたが、瞬時の後には苦ちつかなくなつたみが目に見るよりもまざ〳〵と思ひ描かれて來たのだ。

それと知つた時の藤之介の悲しみ自分でも知らぬ間に、お澄は、この瞬日を愛ほしくんで來た笠をひきむしつて、こなごなにちぎりすてゝゐた。

からだのどこかを殺く締められはかない色の塑や乘を見つめたまゝの姿を崩さなかつたが、次にその顔に驚嘆の色が現れて來た。

「台所だつて？」

傳吉はをどり上つた。

「えゝ」

その声は聞えたか、聞えなかつたか、傳吉は戸口に飛びついて、障をあけてかけつゞけた。

海外映畫短信

△アナベラは休暇を終へて入歸り

やうに、お澄はお起きた。

——暗い部屋に閉じこめられて、ぼんやりと見える傳吉だ。口を極めて罵る、——荊川のこと、——藤蔭のこと。

——親父介が今どうしてゐるか、藤介之介は福佐盛の妾に手を取られてやに下つてゐるし、藤棚は藤棚で小右川の島屋敷の狸入手者の師食になつてゐる——ざまア見やがれ！

何のために、かういふことをされるか、察らくは乱暴した人によくある感覺狂的な感情がさせるのであらう。あらんかぎりの惡態と共にしやべり散らして、立ち上らうとしたが、腰が挫けてふらふらと前のめりになると、そのまま、大地を抱くやうな姿で、荒々しい鼾をかいて眠りに落ちた。

小谷の中で——

傳吉の話してゐる間、お澄は依然として默つてゐた。日頃の傳吉の話は、何一つとしてお澄を驚かさないものはなかつたが、次にその顔に驚嘆の色が現れて來た。

傳吉の話は、何一つとしてお澄を驚かさないものはなかつたが、中でも、最もはげしくその心を驚かせたのは藤棚のことだつた。お澄は武家社會の暗黑の部分を知つてゐる。お澄の實家を國家から依頼された時、三五郎は、お澄をその一人として選りこんだことが動因なのである。

お澄にとつて、藤棚は敵の敵だ。藤棚といふ者が、なかつたなら、あるひは、藤之介の心は自分に向いたかも知れないといふ氣がするそれほど、藤之介は自分に好意を見せてくれたやうに思ふ。

（あの人の運が拙いのだ）

一旦は、さう思つた。そして、藤之介のために自分に向いて來る時のことを思つて期待させたが、瞬時の後には苦ちつかなくなつたみが目に見るよりもまざ〳〵と思ひ描かれて來たのだ。

それと知つた時の藤之介の悲しみ自分でも知らぬ間に、お澄は、この瞬日を愛ほしくんで來た笠をひきむしつて、こなごなにちぎりすてゝゐた。

からだのどこかを殺く締められ

臺灣日日新報（第二版）（明治一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十三年九月十八日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万三千八百二十九號

臺灣日日新報

日刊夕日本每　頁二十共
臺北市北緯一番地　人行發兼刷編
電話編輯局代表八〇五番　印刷所臺灣日日新報社
電話營業局代表八〇二番　料金前納　定價一部六錢　一月金四圓五拾錢　三月金八圓　六ヶ月金十五圓　一年金三十圓（日本國內及滿洲國內）　廣告料別途

社說

長期建設に與る人物の養成　速かに立案、着手すべきだ

"長期戰"とは、現在の實戰だけを指して云ふのではなく、戰後の"長期建設"にも含まれてゐるものと見ねばならない。なぜならば、戰時が今後一段落ついたとしても、その後の"建設"には、支那特有の十數年、共產匪あり蘇に五箇年計畫による敗殘兵のゲリラ戰あり、共產匪あり國民政府から長い間全力を注いで續けて來た抗日教育の根は、一朝一夕で拔き去ることは到底できるものでなく、戰後の根絕目的を達するための長期建設には、かなり執拗な反抗や妨害や陰謀が豫想されねばならぬのである。

二

從に苦が國に取つて、"長期間戰"の有ゆる用意と覺悟とが必要となつて來るのだ。

次に"長期建設"の件であるが、この建設の基礎は、言ふ迄もなく國民が大體に健康を保つて勤勞精勵の源泉となるものであるのだから、吾が政府としては、何を措いても此の點に全力を傾注せねばならない。手つ取り早く言ふならば、膨大なる國費を以つて治安の維持、國防の後の建設、住民の生活保證、道路港灣の修理改善、產業の復興や擴張、官廳舍の新築、其他國に關する仕事は限る多いのである。

三

近衛首相が去る十五日發表した"擴大の攻略が完了した後の長期建設"については、其實質內容は未だ何等發表されてゐないが、其實質內容は占領地の治安確保や資源開發計畫に關係にあるのか、又は國防の充實に關係にあるのか、或は兩者を併せ含むものか、其の點に關しても、何等發表されてゐない。

"長期建設"とは、現在の實戰だけを指して云ふのではなく、戰後の"長期建設"にも含まれてゐるものと見ねばならない。なぜならば、戰時が今後一段落ついたとしても、その後の"建設"には、支那特有の十數年、共產匪あり蘇に五箇年計畫による敗殘兵のゲリラ戰あり、共產匪あり國民政府から長い間全力を注いで續けて來た抗日教育の根は、一朝一夕で拔き去ることは到底できるものでなく、戰後の根絕目的を達するための長期建設には、かなり執拗な反抗や妨害や陰謀が豫想されねばならぬのである。

二

從に苦が國に取つて、"長期間戰"の有ゆる用意と覺悟とが必要となつて來るのだ。

次に"長期建設"の件であるが、この建設の基礎は、言ふ迄もなく國民が大體に健康を保つて勤勞精勵の源泉となるものであるのだから、吾が政府としては、何を措いても此の點に全力を傾注せねばならない。手つ取り早く言ふならば、膨大なる國費を以つて治安の維持、國防の後の建設、住民の生活保證、道路港灣の修理改善、產業の復興や擴張、官廳舍の新築、其他國に關する仕事は限る多いのである

三

近衛首相が去る十五日發表した"擴大の攻略が完了した後の長期建設"については、其實質內容は未だ何等發表されてゐないが、其實質內容は占領地の治安確保や資源開發計畫に關係にあるのか、又は國防の充實に關係にあるのか、或は兩者を併せ含むものか、其の點に關しても、何等發表されてゐない。

武穴の陷落に依り　武漢防衛陣に大龜裂

湖航艦艇一段と活躍

【武穴十七日發同盟】武穴は九江攻略後の敵が武漢防衛の立場より絕對に必要であつて十九サンチ級の次砲十數門を備へ重砲の機關を有設してわが海軍の艦艇が陸上からの敵の馬鹿砲撃をも顧みず敢然と突進し敵の砲臺を粉砕すべく長江の武漢防衛線に大飛躍を與し敵に致命的打擊を與ふるに至つたのである

奇襲上陸見事に成功

江南部隊戰果を擴大

沙帽山より更に西進

【小池口十七日發同盟】江南支隊戰隊は二日間に亘る攻撃の結果十七日午前八時過ぎ小池口南方二、二十五粁の沙帽山を完全に占領した、上陸第一歩の肉彈突撃敵を粉碎して敵陣一線を見事突破した、この奇襲に夢を驚かされた敵兵は矢庭に手榴彈を投げ出した、この奇襲に夢を驚かされた敵兵は矢庭に手榴彈を投げ出した、この奇襲に夢を驚かされた敵兵は矢庭に手榴彈を

【武穴十六日發同盟】武漢防衛の敵最重要拠点武穴攻略は十六日午前六時四十分龍隊新鋭續米部隊の吳村團長に依つて次第が切られた、この午前六時四十分龍隊に依つて次第が切られた、この午前六時四十分龍隊に依つて次第が切られた、この午前六時四十分龍隊

長期戰下に於ける 生産物資の動向 九 日本硬化工業調査

陶磁器

国産なる陶磁器へ輸出貿易の躍進ぶりは、総動員体制の影響よりよれそれ相当からも窺ふ事ができる。輸出の詰めに於ては、何か代用品の詰めを叫ぶことが出来ぬほど急激なものであつた。所が幾程はまるで裏切られ易いものがあつた生産額の半分昨年度四百五十七百万円に上る輸出のことを述べ

てゐる訳者の認識不足にあつたわけだ、低廉の故にのて粗造してゐた、此の貿易、現在以来急激に減少してきたことである、昨年上半期に比し本年は金額で二割四分数量で四割の激減を来してゐる、随つて輸出製造業者は生産力を大幅に縮ざるを得ない窮状にそのの結果を示つてゐる、既に相当の休業者

を出してゐると云ふのも強ち偽りではなさうである、それに一つは事変内的の為に振の国があることは見逃せない、輸業設十一月の三割程は未だしも百貨店は如何ともなし得ず生産コストの五割を占める原価の騰貴は業者にとつて誠に容易ならない状態である商統定である が隣組の協力法に依り強式と丸型式の二通り即ち前者は百個古来物特

用繁から設置は一個に百個で作ることを強調しより簡単な様式と色彩は無くとも言つてゐるそうである、随つて業者はこの新様式の極力入を計画中であるやう色々製作の研究によつて商業にも新しい企業の興味を与へるやうにと意気込んで居る

日銀帳尻

（単位千円）

【十七日本社特電】

貸付高	一、〇一〇、〇五	
割引手形	三、三五五	
有価証券	三、三五五	
金貨	九二、〇五	
地金	九二、〇五	
発行高	一、〇一〇、〇五	
預金	八五、〇五	

東京市中コール

【十七日本社特電】

翌日物	一銭	一銭
一週間	一銭	一銭
一月	一銭	一銭

神戸豆粕市場

【十七日本社特電】

十二月限	五〇九	五〇九
一月限	五一〇	五一〇

神戸豆粕後場

【十七日本社特電】

十二月限	五一二	五一二
一月限	五一二	五一二

神戸穀肥市相場

【十七日本社特電】

大豆粕物九、七九　同米糠物八、五
○二一　小麦内地物一、二五〇　頭石現物四三
○過燐酸15%物一、八〇
下關麥粉相場
ダイヤ印　四、九〇
雪　四、八〇

大連特産前場況

【大連十七日発電話】大豆は欧州戦争勃発以来連日の暴騰を続けたが、十五日は遂に一挙に十円の暴落を演じ、十六日は更に十円の暴落を演じ、十七日は更に十円の暴落を演じ、三日間に三

科學

雜草の除去に催涙ガスを應用
後には芝生が青々と

歐洲大戰當時、催涙ガスは有力な軍事的攻撃武器として使用された。それは敵兵が、まるで確實な古い子供かのやうに、やたらと涙をこぼしてゐる間に、多くの重要な陣地を經略することが可能とした。

今日、それはストライキや騷擾の起つた際、警官の使ふ武器となつてゐる。どんな亂暴な連中でも催涙ガスに見舞はれると、暫くの間、涙を流して一時全く戰鬪力をなくしてしまはねばならない。

ところで近い將來には、催涙ガスは全然新しい用途、殺人とは縁のない用途を見出すに、ことならう。それはゴルフリンクの芝生を植え育々とさせておく役目をつとめるに過ひない。

フランスのドフラン博士は、最近催涙ガスの雜草除去への利用を發表、非常な成績ををさめた。

このドフランス博士の考想は歐洲大戰當時に於ける催涙ガス使用から得た示唆への發展にあつた。すなはち大戰當時のガス戰には多くの化學專門家が皆、そのガスが地面に滯つた際には雜草が急速に死滅するといふことに氣がついてゐた。

ドフラン博士の新しい方法では、先づ雜草を根こぎにしようとする地面の方々に穴を掘り、その中に催涙の催涙ガスを充たす。次いでこの穴の上にズックの布で蓋をし、約二日間そのままにしておく。

以上のやうな操作をした後、地面に芝が植つけられて、雜草は根こそぎ死んで了ひ、後に植られた芝は、競爭者のない芝生の上で伸び伸びと發育して來て、根を下ろうとしても發芽力が一段に伸び盛つた芝の中に喰ひ込むことは非常に困難となる。

從來ゴルフリンクなどの雜草除去には、多量な人手と時間とを要し、しかも完全に除去することは困難であつたが、新しい、より簡便な方法の發見は、間もなく古いさうした方法を完全に驅逐して了ふ、とたのもしい。

科學小話

カナダには石炭は勿論、石油及びイギリスから眺める程を産してゐる。それは地殼石炭が表面心地からあまりに離遠の地に存在してゐるためである。

×

カリフォルニアのインデアンたちは鹿木の乳液からチューインガムを作り、野生の植物から種子をつくつてゐる。

×

新しい科學上の發明や發見が無數の出す一個の發明發見は、

×

カナダの一部落では、一人の女が一生涯に産む子供の數は平均十二人である。

×

ヨーロッパの空軍現勢

ソロシア	飛行士	一、〇〇〇、〇〇〇
	飛行機	四、七〇〇
ソトイツ	飛行士	二〇、〇〇〇
	飛行機	五、〇〇〇
ソギリス	飛行士	七、〇〇〇
	飛行機	一、八〇〇
ソフランス	飛行士	五、〇〇〇
	飛行機	一、五〇〇
ソイタリー	飛行士	四、〇〇〇
	飛行機	二、〇〇〇

これに次ぐのはチエツコスロヴアキアで五百の飛行機がある。しかし戰時にはフランスの現勢力に匹敵する。

科學トピックス

ギリンのからだにある發疹は、伊太利やしやれではない。それは日光の強い沙漠地方で、光と熱の入りまじる線をうつつくギリンにとつて體溫のカモフラージとなる。

×

結婚二年、柿八年といふ柔の木は市場に賣り出せる程の果實をつけるまでは八年かかる。

電氣作用か化學作用か
神經のはたらき

如何にして身體の食物分は神經を通じて連絡し合つてゐるか、如何にして感覺は指に動くことを命じ、或はまたデクリとした指はその觸覺を感覺に傳へるのか、これらの問題は生理學上最も大きな問題の一つである。筋肉の內部にかけるこの相互傳達方法は連絡の方法に關しては從來二つの理論が立てられてゐる。すなはち電氣作用といふ說と化學作用によるものとである。

近年多くの生物學者は一般神經纖維による刺激傳導作用は主として電氣的現象であるといふ見解を採つて來たが、刺激を受けた部分から他の部分へ神經纖維を通じて一時的に一つ局部的電氣が流れ、それが所謂神經纖維と呼ばれる纖維體を傳導する役目をつとめるといふのである。しかし例へばわれ〳〵のどれかの感覺が神經を受けた場合、腦髓の中に生ずるやうな一つの神經纖維から他の神經纖維への連絡、或は、任意の筋肉を行と腦髓を連絡するやうな一つの神經纖維から他の神經纖維への傳導には云ひかへれば、或る纖維から他の纖維への繋續の傳達と云はねばならぬものである。

かくしてこの二つの纖維の結點に起る現象が果して電氣的作用によるものであるか、或はまた化學的作用によるものであるかといふことについて幾多の論爭が生じてゐる。われわれの體の運動の場合には、この刺激が纖維へばアセチール・チョリンの如き化學的物質の作用によるものであることを示す證據が多數存在する。そこでこの見解に從ふなら、われわれが一切の運動を行ふ際にはそれに伴つて神經纖維の結點に極微量のアセチール・チョリンが生じそしてこの化學的燒物を通じて始めて纖維の興奮と云ふものが傳へられる。

ところが以上の如き見解を採らない生理學者達は、神經纖維が結點に達した際にはこれに似た物質の作用によつて纖維體に傳導されるものと說明してゐる。

以上述べた二つの神經傳導理論に於ては、一つの纖維系統に於て生ずる興奮が如何にして他の纖維系統に傳導されるかといふ點に關しては全然觸れてゐない。この點に關しては最近イギリス王立生理學會に於ける、この學會にはヨーロッパの生理學者も多數參加したが、そこに於て最も興味あることに、參加者の多くが、一つの纖維系統に於ける興奮が他のものへの刺激の原因となるといふことも認めてゐるが、しかしながら、以上のやうな興奮の傳導に關しては、今迄何等の試みも爲されてゐないといふことも認めてゐる。

透明な包裝材料
アメリカで完成

食料品の包裝用として耐水性透明紙を使ふ考案及びこの用紙に用ふるための特殊顏料の發明が最近アメリカにおいて完成された。

この發明者はエルスワース・ウイルミントンといふ一技師であるこの新しい包裝用透明紙は、ガラス同樣の透明紙と、全く同じ耐水性を具へてゐると云はれる。それは從來現在用ひられてゐるセロファンその他の透明紙に代つてあらゆる方面に廣汎な用途をもつに至るであらうと見られてゐる。

この透明紙が從來の材料と異なる最大の特徴は、長時間水中に浸してゐても完全にその耐水性を保つてゐるといふ點である。現在用ひられてゐる材料、例へばセロファン等の如きものは、極めて良い耐濕性を有つてはゐるが、しかし水に浸つた場合にはいつまでもその性質を保つことは出來ない。

この新しい透明紙の製法の大略はエーテル化したセルローズの方が、セルローズのみのものよりはるかに耐水性を有つことに着目しこのエーテル・セロファンを特殊加工によつて耐濕紙の上に塗りつけてつくられる。

風の觀測に利用を凧
米國の氣象各所で

米國の各測候所では風の氣流狀態や方向等を調査するために一つの凧を揚げ、その凧の上に一つの面白い方法が試みられようとしてゐる。

同樣の目的（しやこ）を凧の中に入れて長い間飼養してみたがその際面白い事實を發見した。すなはち、光の弱く乏しい冬の間は羽はその貧い羽毛の色、だんだん薄くなる途には白い斑をまへ過へるに至つた。しかるに今度は什が暗くなり鳴の强くなるに從つて再び次第にもとの色をとり戻し、又夏には完全にもとの黃色の羽毛となつた。

鳥も日焦け
ストックホルムのアドレルスペル教授の調査によると、鳥も日焦けするといふ。

雜誌週間
日本唯一の辯論修養雜誌
雄辯
10月號
定價八十錢〒四錢

本の發に關れ、動く世界の相を知ることが出來るのだからである。

「雄辯」は現代青年をして積極的に實際的に、且つ國の大局觀を與へ、雄辯に呼號せしむる修養を與へ上げる唯一の雜誌たらんとしてゐる。

「雄辯」推奨
文部省參與 權田保之助

國民思想の運命を荷ふ青年層の「知識の糧」となり「精神の資」とならうとする「雄辯」の編輯方針はまことに申し分がない。中略）茲に發はしい號は御部に充實されてゐる。吾々と雄辯とである。これが他の雜誌には企て得ない權威にまで發行されてゐることは今更ながら三嘆の聲に堪へない。實際多數の讀者諸君はこの部分から生まれた日

大陸新經綸
珍らしくて知識になる秘話公開！

雄辯二月號
目次

悩める英國の極東政策
親日英人の大獅子吼
空襲下の支那と日本の防空
安慶攻略戰に從軍して
漢口陷落と蔣政權

村田孜郎　小山武夫　岡重夫　鶴見三三　石丸藤太

妻子終結の鍵は（武藤貞一）

短時間演說集

ライオン首相の熱辯（茂月望）

我が鄉の銃後施設

▲北満に躍る各國のスパイ陣（額賀余志美）
▲舉村赤誠溢る（岡山縣羽出村長）
▲我が町民の活躍ぶり（千葉縣小見川町長）

問題の實話小說
傾國の女王宋美齡

小說欄

空氣人形	現代小說	廣津和郎	
切支丹宗徒	現代小說	邦枝完二	
二組の惡友人	現代小說	谷崎精二	
城山しぐれ	現代小說	大佛次郎	
薔薇と惡鬼	現代小說	宇陀兒下二	
青年記者	現代小說	今井達夫	
呪はれた劍士	現代小說	內田新八	
戰火	現代小說	木村毅	
纖蛋骨結婚記	時代小說	林不忘	
赤心苦行	現代小說	淺原六朗	

大陸に發展を志す青年諸君と語る
一記者

雄辯家志願者必讀
▲雄辯家志願（尾崎士郎）
▲雄辯歡喜の生涯（靜山隱士）
▲飛驒國境の秋（加藤博二）
▲上京來……（五名家）

時局大問題演說會
山道襄一・先生講師・各界名士十數名辯

實例解剖演說原稿の作り方
▲屈勞會・挨拶▲就任祝賀會・挨拶▲告別式にて・結婚披露宴祕話▲送別會・答辭▲節約週間・檄拶▲新本能導の夏に告ぐ（ある子の父親）

雄辯推奨
文部省參與 權田保之助

國民思想の運命を荷ふ青年層の「知識の糧」となり「精神の資」とならうとする「雄辯」の編輯方針はまことに申し分がない。中略）茲に發はしい號は御部に充實されてゐる。吾々と雄辯とである。これが他の雜誌には企て得ない權威にまで發行されてゐることは今更ながら三嘆の聲に堪へない。實際多數の讀者諸君はこの部分から生まれた日

相陸軍教官

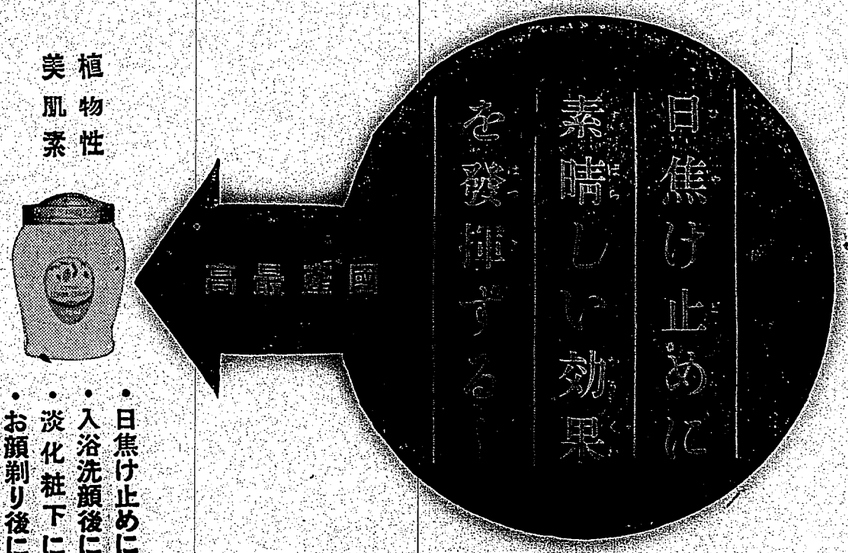
鬼の征四郎を語る
山田清代議士出世物語
板垣贊造

私の歩んで來た道（中山龜太郎）
苦學奮鬪
大妻先生に廢物利用の話を訊く（ハサトロー）
ヒマラヤ山麓の虎狩秘話（大江專一）
如何に金を使ふべきか（マツケヴオイ）

抗日支那の學生層と知識階級（田中香苗）
大學問題と人物負困（文時代原覺）

出席諸氏
外務省調査部　富士辰馬氏
外務省情報部　長谷川了氏
內閣嘱託　尾崎秀實氏
東京日日新聞　馬場秀夫氏
ソ連通信社　角谷健次氏
ソ聯研究家　鐘口ミヨ氏

▲張鼓峰事件はなぜ起つたか▲ソ聯の實力▲ソ聯の極東政策と軍備▲奪還上陸作戰▲日ソ相剋の將來（最近開催の座談會より）



植物性
美肌素

・日焦け止めに
・入浴洗顏後に
・淡化粧下に
・お顏剃り後に

日焦け止めにはこれに限る

醜くムラに焦けたり焦き過ぎてヒリ〳〵する樣なことのないやうに撰めウテナレモンで充分日焦けを防いで下さい。植物性美肌素ペクチンの强力な作用で過度の日焦けやムラ焦けを完全に防いで小麥色の若肌を培ひます

血色の良い若肌を培う

强力な美肌素ペクチンが肌の深部に作用し皮脂の過剩分泌を調へてニキビ吹出物を豫防すると同時に皮膚機能の新陳代謝を旺んにして血行を調へ小皺・タルミを防いで血色の良い艶々とした健康な柔肌を育くみます。

正價　四十錢・七十二錢

ウテナ

店商吉政保久　社會式株